

3 普通会計の市債残高

普通会計ベースの市債残高の状況は第12表のとおりで、平成26年度末では、752億2530万9千円となり、平成25年度末(754億5139万4千円)に比べ、2億2608万5千円減少しています。

これは、その他については合併特例基金積立金の財源として合併特例債11億3940万円を発行したこと等により21億8415万7千円の増加となったものの、建設地方債については発行抑制に努め24億1024万2千円の残高压縮となったためです。

また、普通会計における市債を一般会計と同様の方法により分類しますと、第13表のとおりで、平成26年度末市債残高のうち、交付税算入分が459億9458万円(構成比61.1%、前年度末より14億2005万円の増)、単市返済分が292億3072万9千円(同38.9%、同16億4613万5千円の減)となっています。

第12表 普通会計市債残高の状況

(単位:千円)

区 分	合 計	内 訳			
		建設地方債	構成比	その他	構成比
平成25年度末市債残高 ①	75,451,394 (6,817,600)	40,255,341	53.4%	35,196,053 (6,817,600)	46.6%
平成26年度市債発行額	7,889,800	3,406,000	43.2%	4,483,800	56.8%
平成26年度元金償還額	8,115,885 (428,667)	5,816,242	71.7%	2,299,643 (428,667)	28.3%
平成26年度末市債残高 ②	75,225,309 (6,388,933)	37,845,099	50.3%	37,380,210 (6,388,933)	49.7%
② - ①	△ 226,085	△ 2,410,242	-	2,184,157	-

()は第三セクター等改革推進債にかかる金額で、内数

第13表 普通会計市債の交付税算入の状況

(単位:千円)

区 分	合 計	内 訳			
		交付税算入分	構成比	単市返済分	構成比
平成25年度末市債残高 ①	75,451,394 (6,817,600)	44,574,530	59.1%	30,876,864 (6,817,600)	40.9%
平成26年度市債発行額	7,889,800	6,414,430	81.3%	1,475,370	18.7%
平成26年度元金償還額	8,115,885 (428,667)	4,994,380	61.5%	3,121,505 (428,667)	38.5%
平成26年度末市債残高 ②	75,225,309 (6,388,933)	45,994,580	61.1%	29,230,729 (6,388,933)	38.9%
② - ①	△ 226,085	1,420,050	-	△ 1,646,135	-

()は第三セクター等改革推進債にかかる金額で、内数